



建築知識

ビルダーズ

43

winter 2020
エクスナレッジムック

おかげさまで
10周年

合理的 家づくり のススメ 品質アップ & コストダウン

第2特集

今から始めるパネル工法入門

連載

野沢正光の自邸 築28年「相模原の家」

3重ガードで安心 柴木材店のシロアリ対策

木造住宅を劣化させるの3大原因は、「雨漏り」「結露」そして「シロアリ」の3つである。ここではそのシロアリ対策について、柴木材店の代表取締役 柴修一郎氏に、ホウ酸を採用している理由を語ってもらった。

談：柴修一郎

空気環境まで

こだわらるならホウ酸

ホウ酸と出会ったのは、2013年に「I-works Project 10」（本誌28頁）を施工したとき、伊礼智さんに教えてもらったのがきっかけです。ホウ酸を知るまで、安心・安全・長もちの家をつくるうえで

外せないシロアリ対策をどうするか悩んでいました。OMソーラーシステムを使う物件もあるため、人体に悪影響を及ぼす合成殺虫剤を床下には使えません。そのため、構造材にヒノキやヒバを使ったり、炭を塗ったり、試行錯誤していました。一方、ホウ酸は人体に優しいのでOMソーラーシステムと併せて使えること、水に濡れなければ半永久的に効果が持続すること

など、空気環境までこだわった家づくり」という方針と合致。すぐに全棟標準採用にしました。

ガード① 高濃度のホウ酸を木材に浸透させる

ホウ酸のなかでも日本ボレイトのものを使っているのは、責任施工だからです。技術をもった有資格者が、ホウ酸が雨などの水に濡れないように養生をきちんとしてくれます。施工では、木材にどれだけホウ酸を浸透させるかが肝。日本ボレイトは、高濃度のホウ酸液を現場で溶解し、結晶化して使えなくなる前に施工するので、木材にホウ酸がしっかりと浸透します。建築基準法で定められた範囲

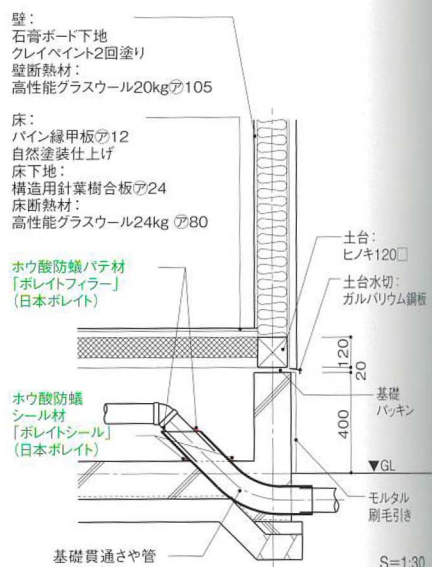
に限らず、基礎天端1m以内の木部や、玄関と水廻りは梁まで処理をしてくれるので、安心です。

ガード② 侵入経路は防蟻シールなどでシャットダウン

シロアリの侵入経路を断つことも大切です。スリーブ管やセパレーター、水抜き孔などのわずかな隙間には、ホウ酸入りの「ボレイトシール」（写真）や「ボレイトフイラー」を使います。

ガード③ 5・10年点検＋15年保証で安心・長もち

施工はあくまで予防で、シロア



「CLASSCO倉掛」（66～70頁）の基礎廻り断面詳細図。スリーブ管の取り付け部に「ボレイトフイラー」を注入している



スリーブ管の隙間に「ボレイトシール」「ボレイトフイラー」を施工

り被害のリスクがゼロになるわけではありません。日本ボレイトでは5年と10年の点検があるの、自社の定期点検と併せて行っています。万が一の時は、保証期間内であれば損害補償と無料の再施工を担ってくれます。わが社でホウ酸処理を

始めて8年経ちますが、シロアリ被害は0件です。「木材処理」「侵入経路の遮断」「点検と保証」の3重ガードで、安心・安全・長もちの家をこれからも提供していきます。



「ボレイトシール」はホウ酸を配合したただひとつの防蟻シール材で、安全かつ効果が持続的。完全に硬化しないので隙間や振動に追随する柔軟性も持ち合わせている

日本ボレイト株式会社

TEL. 03-6659-5785
MAIL. nihon@borate.jp

ホウ酸処理の
施工動画はこちら

